

市職員の 給与を公表します



初任給など 一般行政職の学歴別初任給と、採用後2年経過した日の給料月額を、それぞれ国と比較したのが表(6)です。一般行政職の10・15・20年目の平均給料月額の状況は表(7)のとおりです。

(6) 一般行政職の初任給の状況 (平成18年4月1日現在)

区分	西宮市		国	
	初任給	採用2年経過日の給料月額	初任給	採用2年経過日の給料月額
大学卒	17万5714円	19万2157円	17万9200円	19万8000円
高校卒	14万9352円	16万1602円	13万8400円	14万8000円

(7) 一般行政職の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況 (平成18年4月1日現在)

区分	経験年数	大学卒	高校卒
		10年	26万4128円
	15年	32万4625円	27万5808円
	20年	38万2261円	33万936円



職員手当 職員手当には、地域手当(地域における民間の賃金水準、物価などを考慮して支払われる)のほか、期末・勤勉・退職・管理職などの手当があり、その状況は表(8)から(13)のとおりです。

(8) 期末手当・勤勉手当(普通会計)

区分	西宮市		国	
	期末手当	勤勉手当	期末手当	勤勉手当
平成17年度1人あたり平均支給額	195万5000円		未公表	
平成17年度支給割合	3.450月分 (1.822月分)	1.000月分 (0.528月分)	3.0月分 (1.6月分)	1.45月分 (0.75月分)
加算措置の状況	役職加算が5%~20%		役職加算が5%~20% 管理職加算が10%~25%	

*カッコ内は、再任用職員にかかる支給割合

(9) 退職手当(普通会計)

区分	西宮市		国	
	自己都合	勤奨・定年	自己都合	勤奨・定年
勤続20年	21.00月分	28.875月分	21.00月分	27.30月分
25年	33.75月分	44.55月分	33.75月分	42.12月分
35年	47.50月分	62.70月分	47.50月分	59.28月分
最高限度額	60.00月分	62.70月分	59.28月分	59.28月分
その他の加算措置	定年前早期退職特例措置として、退職時給料(俸給)月額の2%~20%を加算			
1人あたり平均支給額	自己都合 225万円	勤奨・定年 3057万9000円	未公表	
	その他(死亡、勤奨) 2714万7000円			

*1人あたり平均支給額は、平成17年度に退職した全職種にかかる職員に支給された平均額

(10) 地域手当(普通会計)

支給対象	支給率	対象職員数	支給実績	平均支給年額	国の制度
市内全域	10%	3042人	14億265万4000円 (平成17年度決算)	46万1000円 (平成17年度決算)	11%

(11) 時間外勤務手当(普通会計)

区分	支給実績	支給職員1人あたり平均支給年額
平成17年度決算	7億9569万4000円	37万3000円
平成16年度決算	8億8315万3000円	40万7000円

(12) 特殊勤務手当(普通会計)

区分	支給実績	支給職員1人あたり平均支給年額	職員全体に占める手当支給職員の割合	手当の種類
全職種	2億6974万9000円 (平成17年度決算)	14万4000円 (平成17年度決算)	61.40% (平成17年度)	じんかい処理作業従事手当など27種類

*特殊勤務手当については、平成18年度から大幅な見直しを行い、65項目中44項目を廃止し(一部廃止、統合を含む)、20項目について減額しました

市職員の給与などの状況について広く市民の皆さんに知ってもらおうと、そのあらましをお知らせします。
問合せは職員課(0798・35・3502)へ。

給与など 職員の給与は、毎月の給料のほか、扶養・通勤などの諸手当とからなっており、生計費、国や他の地方公共団体の職員の給与、民間企業の従事者などの給与との均衡を考慮して定められます。

人件費など 人件費には、職員の給与のほか、退職金、災害補償費、特別職に支払われる給料や報酬などが含まれます。平成17年度の人件費と18年度の職員給与費の状況は表(1)・(2)のとおりです。

(1) 人件費の状況(普通会計決算)

住民基本台帳人口 平成18年3月31日現在	歳出額 A	実質収支	人件費 B	人件費率 B/A	平成16年度 人件費率
45万6951人	1456億1749万円	5億8095万円	361億5934万円	24.83%	24.55%

(2) 職員給与費の状況(普通会計予算)

職員数 A	給与費				1人あたり給与費 B/A
	給料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B	
2983人	128億9992万円	46億3294万円	60億674万円	235億3960万円	789万1000円

*職員手当には、退職手当を含まない
*給与費は当初予算に計上された額

行財政改善実施計画による給料などの減額

平成17年度から20年度まで(議員は平成19年5月31日まで)の間、厳しい財政状況などを考慮して、特別職・一般職の給料などを表(3)の、のとおり減額しています。

(3) 給料等の減額状況

一般職		特別職	
区分	減額率	区分	減額率
給料	2%~8%	市長	20%
住居手当	5%	常勤特別職 助役	15%
管理職員特別勤務手当	10%	常勤特別職 その他	10%
		議員	5%

平均給料月額など

職員の給料月額は、職種によって分かれる給料表で決まっています。給料表には、行政職、医療職(3種類)、消防職、教育職(2種類)の7種類があり、職務内容と責任の度合いに応じて級に分かれ、各級はおおむね20から30までの号給からなっています。職種別で職員数が多い一般行政職(1312人)と技能労務職(713人)は、全職員の56%を占め、行政職給料表が適用されます。その平均給料月額などは表(4)のとおりで、一般行政職の級別職員数は表(5)のとおりです。

一般行政職の給与水準を、国が100として比較するラスパイレス指数(市の職員構成を国と同じと仮定して計算)で見ると、今年4月1日現在で、98.7(昨年は97.9)で、パーシェ指数(国の職員構成を市と同じと仮定して計算)では99.4(昨年は98.9)です。

(4) 職員の平均年齢、平均給料月額、平均給与月額の状況 (平成18年4月1日現在)

区分	一般行政職			技能労務職		
	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額
西宮市	43.8歳	35万8803円	44万292円	43.7歳	34万3330円	41万3006円
国	未公表			未公表		

*平均給料月額は、平成18年4月1日現在における各職種ごとの職員の基本給の平均
*平均給与月額は、給料月額と毎月支払われる扶養手当、地域手当、住居手当などの額を合計したもの

(5) 一般行政職の級別職員数の状況 (平成18年4月1日現在)

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	8級
標準的な職務内容	主事 技師	主事 技師	主事 技師	係長 主査	課長補佐 係長	課長	部長	局長
職員数	63人	94人	307人	297人	350人	146人	43人	12人
構成比	4.8%	7.2%	23.4%	22.6%	26.7%	11.6%	3.3%	0.9%

*職員数は、「西宮市一般職員の給与に関する条例」に基づく給料表の級区分による